令和5年11月28日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者) 〒578-0901 住所 東大阪市加納5-11-6 事業者名 株式会社星光医療器製作所 担当者所属 営業部 担当者名 平岡 孝輔 電話番号 072-870-1912 電子メールアドレス k-hi raoka@aruko. co. jp

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と** 開発企業の意見交換実施事業」又は「試作介護機器へのアドバイス支援事業」について、下記の書類を提出し て依頼します。

記

- 1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
- 2. 会社概要(任意様式)
- 3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類(任意様式)
 - ※) 実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。 従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

令和 5年 11月 28日

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類(いずれかに〇印を記入してください。)

1.	介護現場と開発企業の意見交換実施事業	\circ
2.	試作介護機器へのアドバイス支援事業	

2. 依頼者(企業)の概要

2. 以积石(上未)			
企業名	株式会社星光医療器製作所		
担当者名	平岡 孝輔		
	住所	〒 578-0901 東大阪市加納5-11-6	
担当者連絡先	電話	072-870-1912	
	電子メールアドレス	k-hiraoka@aruko.co.jp	
主たる業種	病院備品、福祉用具の製造と販売		
主要な製品	歩行車、歩行器、回診車、点滴台		
希望する施設等の 種類や職種等 希望施設に☑を入 れてください 複数選択可	加介護老人福祉施設:特別養護老人ホーム □介護老人保健施設:老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活 □認知症対応型共同生活介護:グループホーム □特定施設入居者生活介護:有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーサービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 □居宅介護サービス:訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サ事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等		
その他			

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要(可能な限り詳しく記入してください。)

機器の名称(仮称)	センシング歩行車ユニット(キャスター、センサー、スマートフォン)
	試作介護機器の有無 1. (有)・ 2. 無
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト(試作介護機器あれば写真を添付)	機器の目的及び特徴 ②歩行車に後付できるユニット 当社の歩行車(アルコーシリーズ)は全国の病院・介護施設で利用されています。 今回開発するユニット(キャスター、センサー、スマートフォン)はすでに病院・介護施設で利用されている当社の歩行車に後付することで、リバビリ中の歩行距離、速度が表示、集計できるようになるデバイスです。

	◎終仕でキスメリット
	◎後付できるメリット ・病院・介護施設 他社の歩行距離、速度が計測できる歩行車と比較して、ユニットだけの購入で良い為、 導入コストをおさえることができます。 患者のリハビリ記録のデータを簡単に集計できる為、数値に基づいたリハビリ作成に 役立つデータを収集することができます。
	・利用者(実際にリハビリを行う方) 普段リハビリで使い慣れた当社の歩行車を使用して歩行データを測定できます。 歩行車に取付けるスマートフォンに歩行記録が可視化される為、リハビリの意欲向上 が見込めます。
	① 想定する使用者 リハビリに関わるセラピストなどの医療従事者 病院・介護施設でリハビリする患者
想定する使用者及 び使用方法、使用場 面	② 想定する使用場面、③想定する使用方法 リハビリ中に歩行記録を確認する リハビリの目標設定をスマートフォンで行う スマートフォンで過去のリハビリ履歴を確認する 管理画面で患者のリハビリ記録を一元で確認する
現在の開発状況と 主な課題	・現在の開発状況 キャスターのセンサーで歩行距離・速度が表示できる機器が一次試作品として完成しています。本体に取り付けてあるスマートフォンにはリハビリ時のデモ画面が表示でされています。(実際の距離、速度ではありません。) 添付資料をご確認ください ・主な課題 実際のリハビリが行われる現場での評価、医療従事者へのヒアリングが不十分。
特にアドバイス (意 見交換) を希望して いる事項	・最低限必要な機能はなにか・あれば便利な機能な何か・想定している製品の仕様の使い勝手はどうか・いくらぐらいの価格なら使ってみたいのか・取り付け方法などどこまでなら病院現地で対応可能か
その他	本製品が普及していけば、日本中のリハビリデータを収集することができるようになります。そのデータを活用した次の展開も考えられます。 (リハビリプランを作成するソフトの作成。)

(注)必要に応じて記載欄を増やしてください。

試作品の画像













商号

株式会社株式会社星光医療器製作所

本社所在地

東大阪市加納5-11-6

設立年月日

1963年11月10日

代表取締役社長

平岡 晋輔

資本金

1千万円

社員数

34名 (23年6月現在)

決算期

10月31日

事業内容

介護用品(歩行車)、病院・介護施設用備品の製造

2023 株式会社株式会社星光医療器製作所 All rights reserved.

事業概要

病院・介護施設向け製品



主力製品の歩行車・平行棒・ 回診車などを医療商社・ ディーラー向けに販売。

病院・介護施設むけの歩行 車メーカーとしては国内トップ シェア。

介護保険レンタル事業者向け製品



介護保険制度を利用すると 高齢者は福祉用具を安価に レンタルができる。

レンタルを行う事業所は当 社の製品を購入して高齢者 にレンタルしている。

製造委託 (OEM)





医療商社のオリジナル製品 (病院備品)の製造委託、 レンタル事業者向けのオリ ジナル製品のOEM供給を受 託している。